

# ● 地震から大切な住まいを守る待望の工法誕生 ●

木造住宅耐震補強工法

# グランデータ・ドラゴン・ウォール工法

(略称：GDウォール)

一般財団法人日本建築防災協会  
住宅等防災技術評価取得  
評価番号 DPA-住技-62

その1  
高耐震

他に類を見ない耐力を実現  
・市販の構造用合板で高耐力を実現  
・上下隙間仕様で高耐力を実現  
・基準耐力7.9kN/m(大壁1P標準)

その2  
低価格

大幅なコスト削減、施工性向上  
・専用部材はGDW用金物類のみ  
・構造用合板と受材は現場調達  
・特殊技術・工具は不要、施工性UP

その3  
信頼性

安心と信頼の技術・サポート  
・(一財)建防協の技術評価取得  
・設計、施工研修、マニュアルが充実

## ◎供給部材と現地調達部材

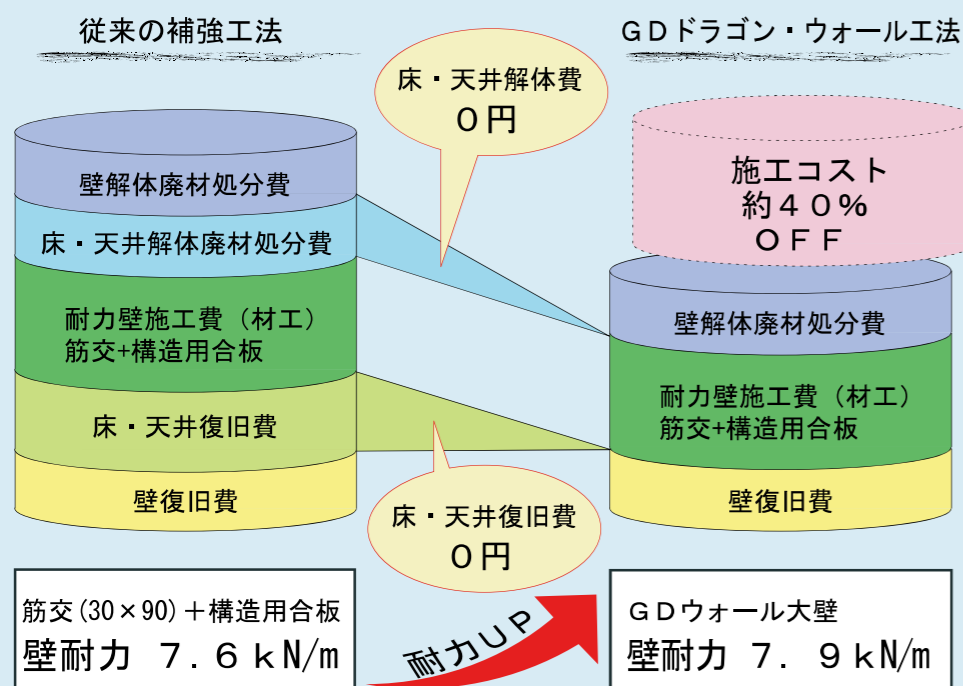
### 【GDW 供給部材】

合板留めビス : GDビス  
柱上部ビス : ジョイテクトL90  
合板受棧留めビス : ジョイテクトL90  
柱頭柱脚接合部 : GDコーナー

### 【現場調達材】

構造用合板 : t=12mm JAS規格 2級以上  
I類又は特類910×1820mm  
合板受棧 : 米杓45×90mm  
合板受材 : 赤松30×40mm以上

## ◎従来工法とのコスト比較



1,500棟を超える  
施工の現場からの  
要求を実現。

- ・床、天井をそのままに、壁の補強が可能 (※1)
- ・市販の構造用合板でOKローコスト実現 (※2)
- ・特殊技術、専用工具は不要 (※3)

※1 天井の懐高さが310mmを超える場合は天井を開ける必要があります。  
※2 構造用合板は、JAS規格の厚12mm 2級I類又は特類を使用してください。  
※3 施工研修制度をご用意しています。

### 【設計・施工の留意点】

- ◎ GDウォール工法の設計は、一般財団法人日本建築防災協会が行う木造耐震診断資格者講習及び、グランデータ株式会社が行う設計・施工研修を修了した設計者が行なってください。
- ◎ GDウォール工法の施工は、グランデータ株式会社が行う設計・施工研修を修了した施工者が行なってください。
- ◎ GDウォールを採用する建物の補強設計は既存建物の耐震性能および補強後の耐震性能を適切に評価してください。
- ◎ 現地調査・耐震診断・補強設計は、一般財団法人日本建築防災協会「木造住宅の耐震診断と補強方法」(2004年度版、2012年度版)に基づいて行ってください。
- ◎ GDウォールを使用した補強設計・施工にあたっては、設計・施工説明書と製品に同梱している取扱説明書を必ずご覧ください。
- ◎ 同梱のGDコーナーで引き抜き耐力(8.5kN)が不足する場合は、GDコーナーはほぼ補強金物用として取付け、さらに建築基準法令(平成12年建設省告示1460号)に適合した柱頭・柱脚金物を追加して設置してください。

地震に自信。  
技術に自信。  
価格に自信。



GD耐震補強システム開発・製造・販売  
グランデータ株式会社  
〒190-0023東京都立川市柴崎町5-16-31  
TEL:042-523-7800 / FAX:042-523-7811



グランデータ株式会社